



# 三条北ロータリークラブ週報



例会日 2010. 8. 10 累計 No.1140当年 No.6

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30

例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114

事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内

TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488

HP:<http://www.sanjo-nrc.org> AD:[north@sanjo-nrc.org](mailto:north@sanjo-nrc.org)

発行:三条北ロータリークラブ 会報委員会



国際ロータリー会長:レイ・クレンジンスミス  
地区ガバナー:東山昕也(上越RC)  
三条北RC会長:小林繁男  
三条北RC幹事:西村 護  
三条北RCSAA:岡田大介

## ■出席状況

・本日の出席:70名中48名

・先々週の出席率:

70名中57名81.43%

(前年同期70.59%)

■7月の出席状況:会員数70名

例会数4回 平均出席率76.79%

前年同月 75.63%

■本日の行事:

## 「東山ガバナー公式訪問」

■本日のゲスト:RI第2560地区

ガバナー 東山昕也様(高田RC)

第4分区分アシスタントガバナー

菫澤喜一郎様(三条南RC)

地区幹事 羽深耕時様(高田RC)

## ■先週のメークアップ:(敬称略)

8月4日会員増強委員会 柄沢憲司

佐藤弘志、丸山正男

7日地区諮問委員会 中條耕二

9日三条南RC 青柳康博

大野新吉、岡田 健、高橋研一

星野義男、安田貞夫

9日新世代奉仕委員会 米山キクエ

外山裕一、青木省一

阿部勝子、堀田正弘

## ■本日の記帳受付:(敬称略)

三 条RC 斎藤弘文、五十嵐 浩

山田富義、藤田紘一、熊倉昌平

石橋育於、田中 仁、西川文夫

加藤紋次郎、渡辺喜彦

三条南RC 松崎孝史、馬場一敏

星野健司、西巻克郎、吉井正孝

平松修之、飯山勝義、広岡豊樹

赤塚 寧、馬場真樹

三条東RC 田村松英、関根龍一

## ■本日のメニュー:717kcal

クラムチャウダー 126

サラミのイタリアンサラダ 123

ハタのムニエルきのこソース 187

ライス 168

レアチーズケーキとフルーツ 113

## 会長挨拶:小林繁男会長



今日は大分緊張しています。

1時間前からガバナーのご指導を頂きました。会長はあまり、しゃべらない方が良いとのことでしたので、しゃべらないようにします。

東山ガバナー、菫澤AG、羽深地区幹事ようこそいらっしゃいました。

よろしくお願ひいたします。

私共、北RCは私の年度で25年を迎えます。メンバーも70名となりました。人数が多ければ多いほどクラブの運営も難しいと思いますが、優秀な会員ばかりですので私は安心して会長職を全うしたいと思います。

色々考えて来たのですが、緊張の余りみんな忘れてしまいました。今日はこれで終わります。



バナー交換

## 幹事報告:西村 護幹事

・新潟緑の百年物語緑化推進委員会より

10周年記念フェスティバル協賛ご寄付のお願い

・三条市PTA連合会より

ふるさと絵画協賛金のお願い

・新潟県共同募金三条支会より

委員会開催日変更について(小林会長出席)

期日 2010年8月11日(水)13:30~

会場 三条市総合福祉センター



## BOX報告

### ■ロータリー財団BOX：10日現在累計 71,000円

\*ガバナー公式訪問を記念して全会員よりご協力いただきました。

### ■米山奨学BOX：10日現在累計 81,000円

\*ガバナー公式訪問を記念して全会員よりご協力いただきました。

坂本 勝司君 公式訪問を記念してマルチプル功労者にエントリー。

山本 賢君 イズアリ君は元気にやっております。下記のご案内をします  
糸魚川クラシックカー・ミーティングのご案内

9月3日(金) 12:30~13:30 糸魚川中央RC例会

糸魚川信用組合本店2階 卓話者：鈴木松美氏(東京渋谷RC)

鈴木松美：ロータリーハムクラブ会員・日本音響研究所所長

声紋分析、音声合成の第一人者、モナリザの肉声復元化の話し等、  
たのしく素晴らしい講話が聴けると思います。

9月5日(日) 糸魚川クラシックカーレビュー  
10時~15時

糸魚川中央RC加藤一馬氏、新井RC横田泰伊氏が  
中心となって皆さんに参加を呼びかけております。  
是非この機会に糸魚川にお出かけ下さい。

ガバナー公式訪問



### ■ニコニコBOX：10日現在累計145,000円

東山昕也ガバナー BOXにご協力いただきました。

菫澤喜一郎アシスタントガバナー 東山ガバナー、羽深地区幹事をご案内して参りました。

私としては3回目の訪問です。よろしくおお願い致します。

小林 繁男君 東山昕也ガバナー、菫澤喜一郎AG、羽深地区幹事、この猛暑の中ようこそお越  
しく下さいましてありがとうございます。ご指導よろしくお願い致します。

西村 護君 ”

中條 耕二君 東山昕也ガバナー、菫澤喜一郎AG、羽深地区幹事、三人おそろいでようこそ、  
三条北クラブにお出で頂きました。心から歓迎申しあげます。

斎藤 正君 東山昕也ガバナー、菫澤喜一郎AG、羽深地区幹事、をお迎えしての公式訪問よ  
ろしくご指導願います。

佐藤 弘志君 ”

米山 忠俊君 東山ガバナー、連日暑い中ご苦勞様です。本日は勉強致します。よろしくお願  
いします。

早川 瀧雄君 東山昕也ガバナー、菫澤アシスタントガバナーを歓迎して！宜しくご指導願  
います。

岡田 健君 ”

佐藤 義英君 ”

山中 正君 ”

落合 益夫君 ”

加藤 實君 ”

山本 賢君 ”

山上 茂夫君 ”

高森 武志君 東山昕也ガバナー、葦澤アシスタントガバナーを歓迎して！  
 石川 友意君 //  
 石川 勝行君 //  
 馬場直次郎君 東山ガバナー公式訪問、歓迎いたします。この暑さに負けず頑張ってください。  
 丸山 勝君 東山ガバナー公式訪問ありがとうございます。感謝！  
 佐藤 秀一君 ニコニコBOXに協力致します。  
 山崎 勲君 ノーコメント  
 佐藤 文夫君 //  
 丸山 達夫君 //  
 今井 克義君 東山ガバナー、葦澤AGご指導をお願いします。  
 本間建雄美君 //  
 坂内 康男君 //

## 本日の行事 「ガバナー公式訪問」講話

### R I 第 2 5 6 0 地区ガバナー 東山昕也様 (高田RC)

皆さんこんにちは。高田RCより参りました東山です。



日頃は中條パストガバナーはじめ三条北RCの皆様から厚いご支援、ご指導を賜っておりますことに御礼申し上げます。

新潟県内各地に於ける、夏祭り、民謡流し、花火大会も大体終わり本格的な猛暑がやって参りました。夏と言いますと今年の甲子園大会を思い出します。日本文理高校があれよあれよと言う間に勝ち進み最後まで諦めない姿に感動を覚えた訳です。私達も日本文理の姿から何か学ぶことができました。

この暑い夏を如何に乗り切るかですが、皆様ご自愛の程をお願いします。本日は公式訪問ということで、ガバナーの任務の中で重要な、責任ある仕事として伺いました。

午前中、会長幹事、次年度会長幹事、中條パストガバナーを交えながら懇談させて頂き、大変バランスの取れた行動力のあるすばらしいクラブという印象を持ちました。

県内の各RCより高い評価を得られていますが、その通りだと感じました。

三条地区はこの5年間に中條さん、三条南RCの馬場さんと2人のガバナーを輩出され2560地区の活性化に向けてご指導賜って居ります。又石川さんから2年にわたり地区の監査という大役をお願いしております事も御礼申しあげます。

本日はクラブとクラブ、又RIとの間に良好な関係を促進する橋渡しの役としてこの後のクラブ協議会でRIのテーマ、強調事項、地区の運営方針、組織の強化、会員の多様性の増強をお願いする為の公式訪問です。

1月にガバナーエレクトの勉強の為、アメリカサンデェゴでの国際協議会に出席してきました。協議会での内容はペッツ、地区協議会等でお伝えしましたので割愛させていただきます。

毎日午前、午後と全体会議があり、ガバナーが531名、配偶者、RI役員、SAAを入れて1,200名の大勢の会議です。

入り口には「入りにて学ぶ」出口には「出て奉仕せよ」と各国の言葉で書いてありました。

私なりに、例会で学び、例会を楽しみ、例会を出て奉仕せよと理解しました。

我々はロータリー活動を通して多くを学び、気づき、会社、職場、地域社会で世界の平和と繁栄の為に奉仕する事が使命です。

私のロータリーに対する基本的な考え方は親睦と奉仕活動を通じて自己研鑽、自分自身を磨く場です。会員一人一人のロータリーライフの充実と元気のあるクラブづくりに皆さんと力をあわせて「超私の奉仕」を実践していきたいと思っております。

グレンスミスRI会長は今年度テーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」とされました。これはスミス会長の50年にわたるロータリーの経験からRI自身が変化を受け入れようとしたものと思っています。

伝統的な習慣を見直し、新しい伝統を始めるべきではないかと言う事です。今までは我々ロータリアンだけに呼びかけるテーマであったと指摘しています。今年度はロータリアン以外にもロータリーの目的を理解していただき説明するという事と私達ロータリアンに活動の意義を再認



識して貰いたい。という二つの目標を満たす簡潔なテーマです。つまり新しい伝統を始めると言うことは地球的規模で斬新的なテーマです。活動の焦点は将来に夢を持つ。クラブの活性化と柔軟性が強調されています。

地区とクラブの長期計画の立案、会員増強が最大の事業であると共通認識を持ってください。新会員無くして他を語る訳にはまいりません。と強く言われました。ロータリー活動が立派で尊いものでも会員が居なければ数十年の内に消滅してしまうと訴えられました。最も大きな問題は一部を除いて会員の減少に歯止めがかからない事です。経済情勢が大きく影響しているばかりではなく会員の高齢化、会員一人一人の価値観の違いも有ると思います。

私が今年度皆様と共に実行したい事はロータリーを楽しむ事です。社会に貢献し地球というひとつの仲間で大陸を繋ぐと言うことです。そのためには「ロータリーを楽しもう」が合い言葉になるのではないのでしょうか。自分にとってロータリーとは何か？会員の皆様にとってロータリーとは何でしょうか？そしてロータリーをまだ知らない人にとってロータリーとは何か？と常に考えて実践していくことは大切だと思います。

「ロータリーは何ですか」と聞かれた場合、百人百様の答えが有ると思います。私は「自己研鑽と奉仕の団体」と答えます。ロータリーという異業種の交流の中で発想の交換や豊かな交友関係を発展させて自身の職業レベルを高める事が出来ます。

まず例会を楽しみましょう。我々一人一人が職業奉仕を通じて貢献していく事が大切です。ロータリーの精神を多くの方々に伝えましょう。地域を育んでいこうではありませんか。更に世界に目を向けて我々が出来ること、しなければならぬ事が見えて来ます。地球的規模で見ると六大陸は繋がり一つの社会になります。

「地域を育み、大陸を繋ぐ」ことが我々の使命です。

繰り返して申し上げます。先ず自分自身がロータリーを楽しむことから始めましょう。

次にロータリーの基本はロータリークラブに主体があるということについてお話ししたいと思います。

R I は事業の方針や目標を提示します。しかし、ロータリーの基本は各ロータリークラブにあるわけですからクラブが主体に計画していくことです。地区は各クラブの計画の立案と実行について支援します。各ロータリークラブが魅力的で楽しいクラブになるためには、各クラブの会員一人ひとりが誇りを持ち奉仕の活動をしていき、他の人々に認められ、クラブ自体が生き生きとしていかなければなりません。

R I 会長は基本方針であるテーマや強調事項、長期計画、R 財団の未来の夢計画を立てていますが、決して各クラブに強制するものではありません。各クラブが立案していく上での指針として出されるものです。一人のロータリアンでは出来ないことをクラブが実行します。クラブが出来ないことを地区が応援します。R I やR 財団の支援も受けられるのです。この地区や財団の支援を受けるにはクラブの計画が必要です。其の計画とは何のために・何処で・何を・何時までに・どんな方法かを計画し行動することにあります。

ロータリーの説く職業奉仕が各会員の自己改善の出発点を提供しそれが職場に夢と潤いを与え、我々がロータリーをエンジョイするために正しいロータリー情報の普及が必要です。

今までのやり方や方法も新しい時代と共に見直していく必要があります。昨今、日本のロータリー会員の減少が止まらず危機感が持たれています。

今何をなすべきであるか、世界のロータリアンから指導者として高い評価を受けている、日本のロータリアンからも尊敬されているタイのビチャイラタクル元R I 会長が東京の2580地区の講演会でお話された事をお話しします。

近年会員が減少していることはご承知の通りです。私達は絶望的になりロータリアンとしての心と魂、理想を忘れてなりふり構わず会員増強に走りました。我々は職業分類の原則を無視し、会員の適格条件に注意を払わず、新会員がクラブに入る前にロータリー情報を十分に説明しませんでした。出席の必要性や友情、奉仕を強調し説明するのを怠って来ました。現在世界のクラブの多くが量に重点を置き、会員の資格と適正、質を無視している事実を憂慮しています。この普遍の原則を守らず普遍の価値を失います。

間違いなくロータークラブは生きている組織です。成長しなければ滅亡する事を認めます。成長を逸した時衰退が始まります。単に会員の数を増やそうと言うことではありません。ロータリーの理想に触れて自ら磨くことの出来る高い資質を有する人が必要です。

新会員が適正な教育を受けずに入会すれば会員が増加するかも知れませんが、ロータリークラブ

としては間違いなく死滅します。其のクラブは地域を代表する職業人の集まりと言えないからです。価値が無くなります。それ故ロータリーの質の向上をロータリアン自らの心に刻みましょう。会員増強や新クラブ結成に於いて質の向上に努めましょう。と強く訴えられました。

ロータリーが抱えている共通の問題として「**組織の強化とクラブの活性化**」そして会員増強ですが、ビチャイラタクル元R I 会長の言葉を念頭に職業分類の検討、新会員のアフターサービス、情報提供、原点に戻り教育の見直しをしなければ退会者はこれからも増えると思います。楽しく親しみやすい研修の場を設ける必要があります。

三条北RCに於かれては家庭会合という素晴らしい制度があると言うことに感心しました。ロータリーの会員として大切な事はポールハリスの言葉にあります。「目的は何ですか？私達は学ぶことです。」「何を学ぶ事ですか？人生を学ぶことです」「人生から何を学ぶことですか？ただ一ついかにエゴと決別するかを学ぶ事です」ロータリーは自己の確立と充実した人生、楽しく生きる自分の為にあります。多くの出会いから学びます。

ロータリーは自分作りであり、人作りであり、学びの実践の場であると思います。

厳しい経済環境にある今、ロータリー活動も困難を極めることが多々有ると思いますがクラブには伝統と実績があります。知恵と工夫で地域社会に根ざした奉仕活動をされることを期待しております。

三条北ロータリークラブには経験豊かな先輩やロータリアンが沢山いらっしゃいます。ご支援をお願いいたします。

最後に 2660 地区の 80 歳を越えられた有名な戸田孝パストガバナーが「ロータリー理解推進月間」に寄せられた言葉の中から 5 つご紹介して終わります。

1. 楽しく活力あるクラブにするために肩書や地位など心の鎧を脱いで、ポールハリスが自叙伝に書かれた寛大で親しみがあり、人様のためになりたいという少年の心に戻ることで。みんな初心に戻って語り合えば楽しい会になるに違いありません。
2. 温かい人柄になれます。ロータリアンとして歳月を重ねると人間的温かさと愛情、これは私たちがロータリーに尽すより遥かに大きいものです。ロータリーは楽しみながら仲間を愛する人間になる場です。
3. ロータリーの真の姿は E S S  
Eは エンジョイ 楽しむこと S は スタディ 学ぶこと S は サービス 奉仕すること  
心を許しあう仲間が毎週の例会を楽しみ、互いに学び自分を高め社会に奉仕する、このような過程を積み重ねての人格、人間性を高めていく、トルストイの他人のために生きる人は幸せである、に勇気付けられ力をあわせて人のため、世界のために奉仕するロータリアンであることを幸せとして感じようではありませんか。
4. 各自の職業を天職と心得、誠実に努力することが奉仕の原点であろうと信じ、励んでこられたロータリアン各位に敬意を表して変わらぬ献身を願うものであります
5. ロビンス元R I 会長の言葉で「ロータリーの進化は如何なる計画を実践したかよりも、そのクラブが如何なるロータリアンを育てたか、如何なる人づくりをしたかが大切である。」

イズアリ君も出席し、ガバナーを歓迎しました。



進行 西村 護幹事

議長 小林 繁男会長

**菟澤AGご挨拶**

今日は3回目の訪問になります。東山ガバナー、羽深地区幹事をお連れしての訪問です。よろしくお願いいたします。

私の申しあげるべき事は2回の訪問でお話いたしましたのでIMの事について少し触れさせていただきます。

9月4日(土)三条ワシントンホテルで開催します。現在登録者数は11RC216名です。(7月1日現在第4分区会員数393名)55%の出席です。盛大に開催する事が出来ますことを感謝申し上げます。

東山ガバナーをお迎えしての第4分区親睦交流会の件です。11月4日(木)三条東RC公式訪問終了後15:30から開催します。

多数のご参加をお願いします。

\*各委員長より事業計画の報告及び質問等に対して東山ガバナーより丁寧に適確なご指導を頂きました。

**{東山ガバナー指導内容抜萃}**

中條パストガバナーをはじめ多くの方が地区役員として出向されてきたクラブですので指導者がしっかりしていらっしゃるので申しあげることは何も無いのですが気がついたこととお話しさせていただきます。

SAA 会を楽しくするのもつまらなくするのもSAA次第と思いますが先程の例会でもしっかり進行されていたのでこれからもよろしくお願いいたします。

国際協議会では各国から50人のSAAと配偶者で予定通り進行されていました。英語の分からない私でしたが、会場の移動についても困ることなくスムーズに会議が進行していました。正にSAAの力と思いました。

**クラブ奉仕A**

2560地区57RCの内30名以下のクラブ19クラブです。

30名以下になりますと財務的以外にも事業運営、コミュニケーションにおいても困難を極めます。従来型の組織ではやっていけないのでCLPの導入が考えられた訳です。

然しこちらはしっかりとやっておられますのでこのままの組織で良いと思います。

会員増強も勿論ですが、会員の維持が最も大事なので退会防止もやっていただきたい。

年長者がいっぱい居られると若い会員に24年間の歴史やビジネスに於いてのアドバイスをして貰えます。ここには豊かな経験あるロータリアンで有り職業人がおられ、こんなに素晴らしい職業トレーニングの場はないと言うことをアピールし若い会員を入れてください。

ロータリーは105年経って120万人のロータリアンの中で人に言われなくて入会したのはただ一人ポールハリスです。会員増強に当たって質と量と言いましたがどちらも大事です。その人の過去では無く現在の質が大事だと思います。

オリエンテーションは大事ですが出来ればご家族からも理解していただくために新会員のご家族と会長幹事、R情報委員も出来れば家族と一緒に開催されるといいのではないかと思います。

職業分類も検討してみるのも必要だと思います。

会員の年齢のバランスもいいのではないかと思います。若ければいいというものではなく経験豊かな会員が必要なのです。

**クラブ奉仕B**

斎藤委員長始め役職経験者が立派に委員長を務めておられますので私が申しあげることは何もありませんが少しかけお話しします。

会報につきまして、午前中の懇談会の席で3週分を読ませていただきました。事業所紹介は凄くいいことだと思います。新入会員がロータリアンを知る上でも、とても素晴らしいことです。構成も良くできていると思います。

親睦活動は色々工夫されて親睦を深められていて居ると思います。会員、ご家族の誕生日



等の記念日に会長のメッセージを贈っているクラブがありますがいいことだと思いますので紹介しておきます。

プログラムも早め早めの講師の手配等をやられていて今までの実績から来るものだと思います。

私もスマイルでは無くニコニコが好きでニコニコBOXと言っていました。高田RCでは良いことがあったときに投入して貰うのは勿論ですが、オークションをやったり、半期毎に寄付を募っています。これがいいか、悪いかはクラブの考え方だと思いますが、全て社会奉仕に使う為ですので正に親睦から奉仕の考え方に合っていると思います。

#### 職業奉仕・社会奉仕

米山委員長のおっしゃるとおり職業奉仕はロータリーの原点です。ライオンズとの違いは職業奉仕です。

自分の職業レベルを高めて行く。1業種1会員制。出席。はロータリーの基本原則です。

異業種の交流から職業レベルを高め、社会奉仕、国際奉仕に繋がると思います。

社会奉仕事業については実績もありますし、時代のニーズに於ける活動をしていただきたいと思います。人道的事業に就いてはDDFの補助金も使えますので地区に申請していただきたいと思います。

#### 国際奉仕・新世代奉仕

地区の国際奉仕委員会は主に国際交流として、姉妹クラブ、友好クラブの促進をしています。57RC中20RCが現在行っています。なかなか厳しい現況と上手くいっているクラブとあります。姉妹クラブとなると毎年いろんな交換会をやります。継続していくことは難しい様です。特にアジアの国、台湾、韓国は格差社会で連携協力するには良い面と難しい面と両方あるように思います。青少年交換（夏期交換・1年交換）をやっています。是非、推薦していただきたいと思います。

R財団、米山奨学は何時も北クラブさんは地区で1番、2番のご協力を頂いています。ありがとうございます。

新世代奉仕は10数年ぶりに5大奉仕に入れられました。青少年に対するプログラムの一層の理解と支援を求めるという事で今回の規定審議会で決定しました。

ライラ研修、又インターアクト、ローターアクトに関しても一層のご理解とご協力をお願い致します。

講評：会長幹事さんエレクトさんには午前中からまた皆様にも長時間にわたり勉強会に参加していただきありがとうございました。まだまだ暑くなりますが健康に留意されますように。

新年度はスタートしたばかりです。

私のテーマ「友絆・・・地域とともに」の通りロータリーは地域で生まれ地域で育っていく。

地域の皆さんから理解と評価が頂けるようなロータリアンとしての和・連帯意識を高めながら職業レベルの向上と地域社会に役立てるロータリーでありたいと考えています。

一年間何かとお世話になると思いますがよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。





## 三条北ロータリークラブ会員企業紹介

「ロータリーの会員は、その一人ひとりが、自分の職業とロータリーの理想とを結び環である(ポール・ハリス)」  
 会員同士が会員企業の職業分類を知ることにより、会員の親睦、相互扶助、職業奉仕にこの「企業紹介コーナー」が役に立つことができれば幸いです。

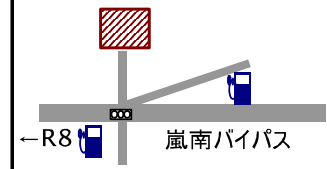


### ■会員事業所紹介 ●笹原壯玄会員(ロータリー財団)



■事業所名	本成寺塔頭 要住院
■職種分類	仏教
■住 所	三条市西本成寺1-14-72
■TEL.	0256-33-1886
■FAX.	0256-33-1614

#### アクセスマップ



#### 👏👏 こんな仕事をしています

本成寺の塔頭 要住院の住職です。もちろん、寺院としての仕事と総本山、本成寺の執事の仕事と、保育園関係の理事もしています。一応は寺院が本業ですが、若い頃に携わった保育園は趣味というか、道楽のように私から離れません。

#### 寺院入口と日蓮上人像



#### 👤 我が社のPRポイント

我が業界は忙しいと、云うと皆様に恨まれますが、社会のリニューアルに貢献しています。本成寺としては2月の節分会法要が皆様に周知され多くの参拝者が来ています。保育園は今、社会福祉法人として本成寺保育園ときらきら保育園の2ヶ園運営しています。児童は2ヶ園で250名の園児を保育しています。

#### 寺院内



### 我が家のポチ・タマ ペット自慢 笹原壯玄さん



### ★うさぎの「ぽっぽちゃん」・熱帯魚・カブトムシ



ミニウサギのポッポちゃん 年齢不詳、でも人間にしたら80~90歳(ご高齢です)。好きな食べ物はキャベツ、ニンジン、フロコリー等々、給食の為に毎日届く新鮮な野菜が大好きです。春先にはお庭で散歩しますが暑い時はクーラーのあるお部屋で熟睡です(笑)。ポッポちゃん他には大野会員からプレゼントされた熱帯魚、西本成寺有志会の皆さんから頂いたカブトムシなどが園児の心を健やかに育てています。